

下水道事業業務状況説明書類
(令和4年度下半期)

事業の概況

下水道事業の状況

●公共下水道の整備状況（R5.3.31現在）

区 分	令和4年3月末	令和4年9月末	令和5年3月末	令和4年度増減	令和4年度下半期増減
供用開始人口	43,879人	—	43,041人	▲838人	—
処理人口普及率	96.1%	—	96.0%	▲0.1%	—
水洗化人口（区域内）	38,183人	38,061人	37,504人	▲679人	▲557人
水洗化率（区域内）	87.0%	87.1%	87.1%	0.1%	0.0%

※水洗化率は水洗化人口を供用開始人口で除した数値。

●個別排水処理施設の整備状況（R5.3.31現在）

区 分	令和4年3月末	令和4年9月末	令和5年3月末	令和4年度増減	令和4年度下半期増減
設置等基数	97基	99基	99基	2基	0基

※設置等基数には、個別排水処理施設事業開始以前に利用者が設置し、事業開始後に市が受贈したものを含む

工事発注の状況（R4.10～R5.3）

【公共下水道事業】

予算：収益的支出 款：下水道事業費用 項：営業費用 目：管渠費

(単位：円)

工事名	契約日	契約額	契約先
下水道管路上舗装補修工事	令和4年10月18日	3,256,000	菱中建設(株)室蘭支店
下水道管渠内面補修工事その1	令和5年10月27日	3,718,000	(株)北海道グリーンメンテナンス
下水道管渠内面補修工事その2	令和5年1月30日	4,015,000	(株)北海道グリーンメンテナンス

予算：資本的支出 款：資本的支出 項：建設改良費 目：管渠建設費

(単位：円)

工事名	契約日	契約額	契約先
3036-1汚水管渠改良工事	令和4年10月18日	3,883,000	(株)小笠原組
1103-2-1汚水管渠改良工事	令和4年11月1日	10,219,000	(株)林田建設
汚水柵設置工事その5	令和4年12月12日	2,064,700	(有)市岡組
汚水柵設置工事その6	令和5年2月14日	2,338,600	(有)合田産業

予算：資本的支出 款：資本的支出 項：建設改良費 目：処理場建設費

(単位：円)

工事名	契約日	契約額	契約先
若山浄化センター改築更新工事（建築）	令和4年10月5日	9,603,000	住研ホーム(株)
若山浄化センター改築更新工事（建築）（第1回設計変更）	令和4年12月15日	66,000	住研ホーム(株)

経理の状況

5 令和4年度 登別市下水道事業貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 固定資産		3 固定負債	
(1)有形固定資産		(1)企業建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,553,131,095
イ 土地	887,448,041	企業債合計	13,553,131,095
ロ 建物	984,644,955	固定負債合計	13,553,131,095
減価償却累計額	<u>△ 322,516,607</u>		
ハ 構築物	29,971,661,029	4 流動負債	
減価償却累計額	<u>△ 6,812,130,562</u>	(1)企業建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,245,276,382
ニ 機械及び装置	2,667,129,415	企業債合計	1,245,276,382
減価償却累計額	<u>△ 1,574,497,491</u>	(2)未払当	157,929,537
ホ 車両運搬具	1,285,200	(3)引当	5,397,811
減価償却累計額	<u>△ 1,077,200</u>	イ 賞与引当	1,051,216
ヘ 工具、器具及び備品	15,550,386	ロ 法定福利費引当	6,449,027
減価償却累計額	<u>△ 14,370,230</u>	(4)預り	7,781
ト 建設仮勘定	70,802,141	(5)その他流動負債	100,000
有形固定資産合計	25,873,929,077	流動負債合計	1,409,762,727
(2)無形固定資産		5 繰延収益	
イ その他無形固定資産	1,656,000	(1)長期前受	12,731,036,546
無形固定資産合計	1,656,000	(2)収益化累計	<u>△ 3,630,647,222</u>
固定資産合計	25,875,585,077	繰延収益合計	9,100,389,324
2 流動資産		負債合計	24,063,283,146
(1)現金・預金	186,345,609	資本の部	
(2)未収金	110,736,992	6 資本	1,384,905,721
貸倒引当金	<u>△ 6,450,292</u>	7 剰余金	
流動資産合計	290,632,309	(1)資本剰余金	340,627,285
資産合計	26,166,217,386	イ 補助剰余金	340,627,285
		(2)利益剰余金	111,759,175
		イ 減債積立	265,642,059
		ロ 当年度未処分利益剰余金	377,401,234
		剰余金合計	718,028,519
		資本合計	2,102,934,240
		負債資本合計	26,166,217,386

令和4年度 登別市下水道事業損益計算書
(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 使用料	324,806,500		
	(2) 処理料金	8,824,857		
	(3) 他会計負担金	41,177,724		
	(4) その他営業収益	62,100	374,871,181	
2	営業費用			
	(1) 管路費	27,950,795		
	(2) 処理場費	171,519,245		
	(3) 排水設備促進費	62,280		
	(4) し尿投入施設運転管理費	6,777,500		
	(5) 個別排水処理施設管理費	6,793,242		
	(6) 総係費	31,599,164		
	(7) 職員給与費	30,727,017		
	(8) 減価償却費	471,555,320		
	(9) 資産減耗費用	6,287,491		
	(10) その他営業費用	2,740,519	756,012,573	
	営業利益			△ 381,141,392
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	0		
	(2) 他会計補助金	△ 165,276,891		
	(3) 長期前受金戻入	188,337,439		
	(4) その他営業外収益	18,168,535		
	(5) 雑収	89,206	41,318,289	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	107,016,493		
	(2) 雑支	1,400	107,017,893	△ 65,699,604
	経常利益			△ 446,840,996
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正	3,869,641	3,869,641	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	0		
	(2) 減損	0		
	(3) 災害による損失	0		
	(4) 過年度損益修正	29,099		
	(5) その他特別損失	0	29,099	3,840,542
	当年度純利益			△ 443,000,454
	前年度繰越利益剰余金			△ 105,873,089
	その他の未処分利益			53,251,047
	剰余金変動額			
	当年度未処分利益剰余金			<u>△ 495,622,496</u>

令和4年度 登別市下水道事業損益計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業	収益			
	(1)	使用料	651,269,336		
	(2)	処埋料	15,370,393		
	(3)	他会計負担金	41,177,724		
	(4)	その他営業収益	<u>152,100</u>	707,969,553	
2	営業	費用			
	(1)	管渠費	35,567,489		
	(2)	処理場費	272,797,896		
	(3)	排水設備促進費	212,280		
	(4)	し尿投入施設運転管理費	7,130,000		
	(5)	個別排水処理施設管理費	9,047,880		
	(6)	総係費	31,925,788		
	(7)	職員給与費	50,964,855		
	(8)	減価償却費	943,557,116		
	(9)	資産減耗費用	6,287,491		
	(10)	その他営業費用	<u>2,740,519</u>	1,360,231,314	
		営業利益			△ 652,261,761
3	営業	外収益			
	(1)	受取利息及び配当金	2		
	(2)	他会計補助金	549,723,109		
	(3)	長期前受金戻入	379,341,780		
	(4)	その他営業外収益	23,911,910		
	(5)	雑収	<u>160,792</u>	953,137,593	
4	営業	外費用			
	(1)	支払利息及び 企業債取扱諸	219,714,899		
	(2)	雑支	<u>1,400</u>	219,716,299	733,421,294
		経常利益			81,159,533
5	特別	利益			
	(1)	過年度損益修正	<u>3,869,641</u>	3,869,641	
6	特別	損失			
	(1)	固定資産売却	0		
	(2)	減損	0		
	(3)	災害による	0		
	(4)	過年度損益修正	29,099		
	(5)	その他特別	<u>0</u>	29,099	3,840,542
		当年度純利益			85,000,075
		前年度繰越利益			0
		その他の未処分			180,641,984
		剰余金変動額			
		当年度未処分			<u>265,642,059</u>

そ の 他

新事業年度の経営方針及び予算の概要

【事業の経営方針】

当市の下水道事業は、収入面においては、平成30年1月1日に実施した使用料改定により、使用料収入は大きく増加しましたが、急激な人口減少に伴う汚水処理人口の縮小などにより、引き続き経営状況を注視していく必要があります。

一方、支出面においては、これまで急速に管渠等の整備を進めてきたことにより、建設事業に係る企業債の元利償還金が高止まりの状態にあるほか、財源調整のために借入れてきた資本費平準化債の公債費負担が年々増加するなど、非常に厳しい経営状況に置かれています。

こうした中、市民生活に不可欠な下水道サービスを安定的に提供していくためには、中長期的な視点から計画的な経営を行うことが必要となりますので、当市では、令和2年度に下水道事業経営戦略を更新し、今後12年間の収支見直しを見直したところです。今年度においても収入確保や支出削減に努めるとともに、経営戦略に位置づけた取組を着実に実施していきます。

施設の維持管理においては、施設稼働に支障が生じることの無いよう努めることはもちろん、ライフサイクルコストを低減する観点から、施設の効率的な維持管理に資する施設整備事業を重点化するなど、公営企業としての経済性を最大限発揮し、効率的な経営に努めます。

投資事業に関しては、平成22年度以降、雨水管渠の改築や新設を進めており、今後も下水道事業の健全性を堅持しつつ、着実に雨水管渠の整備を進めるため、雨水管渠整備計画に基づき、国庫補助金の配分状況なども勘案しながら、着実に事業を実施していきます。

【予算の概要】

令和5年度の予算総額は、（公共下水道事業、個別排水処理施設事業をあわせて）収益的収支（3条予算）は、収入が17億3,040万円、支出が16億1,750万円、資本的収支（4条予算）は、収入が9億8,910万円、支出が17億4,210万円となっております。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額7億5,300万円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額883万9,000円、当年度分損益勘定留保資金5億6,810万5,000円、減債積立金1億7,605万6,000円で補てんする予定です。

（単位：千円）

区 分	収 入	支 出
収益的収支（3条予算）	1,730,400	1,617,500
公 共 下 水 道 事 業	1,713,157	1,599,750
個 別 排 水 処 理 施 設 事 業	17,243	17,750
資本的収支（4条予算）	989,100	1,742,100
公 共 下 水 道 事 業	969,961	1,718,876
個 別 排 水 処 理 施 設 事 業	19,139	23,224